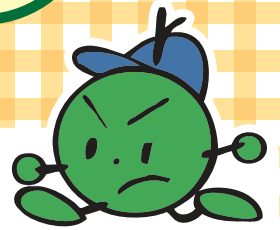


がんばっています!



こどもエコクラブ

～三重県のこどもエコクラブ活動紹介～



ゆきさやクラブ(鈴鹿市)

・会員数2名 ・サポーター数1人 ・クラブの構成 家族 ・代表サポーターの中浜さんに聞きました。

いつどのようにできたのですか?

私達は2年前から活動をはじめた家族クラブです。エコクラブの存在をはじめて知ったのは4年前に開かれた「こどもエコクラブ全国フェスティバルinかめやま」です。その後おもしろそうだと興味を持ち入会しました。はじめはエコロジーというよりはエコノミーの精神ではじめたエコです。家庭の中で当たり前のように使われている電気やガスなどが全て地球からの恵みであることを認識し感謝しながら日々生活していくことを目標としています。



オリジナルごみ箱で楽しみながらゴミの分別をしています!



田植え体験を通じて、農業の面白さや大変さを実感できました。

どのような活動をしていますか?

①子ども達が所属している総合型地域スポーツクラブで行っている「アフリカの田んぼ」での田植えや稲刈り・海岸清掃・花壇清掃などへの参加②鈴鹿市が毎年6月1日に行っているクリーンシティへの参加③環境学習情報センターで行われる講座への参加④プランターでできるmini自給自足⑤ゴミの分別(オリジナルごみ箱で分別の意識付け)⑥「myはし」や「エコバッグ」「水筒」などを持ち歩く⑦家での簡単な省エネ対策など、全て家庭や家の回りでできる簡単なことばかりです。

どのようなことを子どもに伝えたいですか?

最近、地球温暖化やCO₂削減など環境に関する内容が、テレビ・新聞・マスコミなどを賑わすようになってきました。温暖化はCO₂が増えすぎたせいかもしれないといわれています。しかし、私達が、家庭でいくら頑張っても省エネしたとしても削減できるCO₂の量はほんのひと握りもないでしょう…。ですが、気持ちの問題として、毎日こまめに省エネすることで、地球から命を与えられていることを肌を感じ生活していけると考えます。

地球からの恵みを当たり前のもので使うのではなく、心から感謝し、大切に使うべきことをたくさんの子供達に知って欲しいと思います。できるなら、子ども達も、そして大人も地球に対してもっと謙虚な心で関わるべきなのではないかと思ひます。

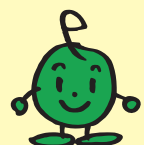


ゆきさやクラブは、こどもエコクラブ全国フェスティバルに三重県代表として参加します。

こどもエコクラブとは

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。こども達の興味や関心に基づいて、身近な地域の中でできる活動に自由に取り組みます。仲間が集まればどんなグループでも「こどもエコクラブ」として登録して活動を始めることができます。

入会費・登録費は無料 ※詳しくは環境学習情報センターまで



イメージキャラクター「エコまる」